

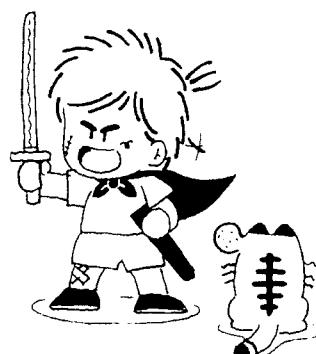
「子どもに体験を」

去年のこの号では「「子どもにKを」と題して、子ども時代に、3K（殺す、壊す、傷付く）を経験することの大切さを述べた。ここでは、また別の角度から、体験することの意義について考えてみたい。

今小学校の一、二年生は、生活科という教科を学習している。いや、学習しているという表現はあまり適切ではない。生活科を体験している、という方が妥当であろう。この教科は、従前からあった社会科・理科を発展的に統合してきたものだが、以前の教科学習とはその性格が異なる。

覚えたり、記憶したりすることによって虫や小動物や草花と遊ぶことによる子どもへの好影響は計り知れないものがある。動植物を育てたり、小動物と遊んだりする。ナイフやのこぎりを使って物を作る。郵便やさんごっこをする等々である。

これらのこととは、一昔前までは学校であることではなく、子どもたちが遊びの中であることであった。今は特にそうだが、昔だっていつも友達と遊べた訳ではない。誰しも、一人遊びをやむなくしたこともあつたはずである。そんな



影響は悪いことばかりだとは言わないが、一般に、目が悪くなる、テレビゲームが子どもに与える影響は悪いことばかりだとは言わぬ。しかし、一般的に、目が悪くなる、受動的な人格を形成する等の悪影響が指摘されている。

一方、虫や小動物や草花と遊ぶことによる子どもへの好影響は計

時、虫や草花、山や川そしてナイフやのこぎりはいつでも最良の仲間であった。ところが、今子どもたちの相手はテレビやファミコンになってしまった。

さは身についていくものであろう。初めて本当の優しさや人間らしさは身についていくものである。幼いころはむやみに小動物をはじめ殺したりするものが、高学年ぐらいになってくると、必要に応じて殺すようになる。食べるためひきがえるの皮をむく。標本にするために蝶を採集する。花瓶に生けようとして花を摘む。大人になれば虫を殺すようなことはしないくなる。これが正常な発達である。

筆者は、以前蝶の採集をしたことがある。何百、何千という蝶を標本にするために殺した経験を持つ。しかし、そこで得たものは、決して残虐さではない。窓べに迷い込んで逃げられなくなっている蝶をそのままほおっておくことのできないやさしさである。

ナイフやのこぎりを使えば手や指を切ることもあるであろう。子どもは傷付き痛さを覚え、失敗を繰り返して成長していくものである。わんぱく盛りの男の子なら、いつも生傷の絶えないのが本来の子どもの姿であろう。

ただ、今子どもは昔のように川で泳いだり魚をとったりすることが出来にくくなっている。通草が略奪したり）時には可愛がり（虫を可愛がった経験は筆者にはあまりつづる。子どもを取り巻く環

境が悪くなっていることも確かである。もちろん自然を守る運動も進めなければならない。しかし私たち大人が今、子どもたちの正常な発達のために出来ることは他にあるはずである。

高学年社会を生きていかねばならない子どもたちはあるが、親が子どもの日先の幸福のみを考えてしまったりするような人間に育ててしまったりする。そのため、子どもに熱誠を奨励する前にもう一度考え方を改めたいものである。

て詰め込み教育に走り、本質を見失ってしまうようなことがあってはならない。

平気で他人を傷付けたり、殺してしまったり、あるいは自殺してしまったりするような人間に育ててしまったりする。そのため、子どもに熱誠を奨励する前にもう一度考え方を改めたいものである。

青少年健全育成 標語の募集

十一月の全国青少年健全育成強調月間を機会に、市民のみなさんから「標語」を募集します。

趣旨

青少年が社会における自らの役割と責任を自覚し、広い視野と豊かな情操を培い、非行に陥ることなく、心身ともに健やかに成長することは、市民すべての願いです。青少年

の健全育成について、理解と認識を深め、日常的にこれに取り組み、参加し、行動するよう気運の高揚を図る。

表彰

成人・高校生・中学生・小学生の四部門に分け、各部門ごとに、優秀（一点）、佳作（二点）を11月5日の「推進大会」で表彰します。

都留市青少年総合対策本部
市教育委員会
青少年育成都留市民会議

家庭教育セミナー
日 時 9月14(火)
演 題 心の健康と家庭教育
講 師 西平直喜先生
ウイメンズカレッジ

日 時 9月18(土)
演 題 人と人とのコミュニケーション
講 師 和田万紀先生

会場はどちらも3階大研修室
電話でお申し込みください。
10月12日までに、市民会議事務局（中央公民館内）か教育委員会に届けてください。小・中学生は学校へ。

ハガキまたはハガキ大の用紙に作品一点を記載する。
一人三点を限度とする。
10月12日までに、市民会議事務局（中央公民館内）か教育委員会に届けてください。
（43）1666-6 当日は託児も受け付けます。